

月/日	担当課(室)係名	電話	発表者名	その他資料配布先
4月15日(金)	兵庫県立歴史博物館 事業企画課	079-288-9011	次長 豊田幸雄(事業企画課長 中川 渉)	中播磨県民センター 各報道機関

5月・6月のもよおしのご案内

開催日時	イベント名	イベント内容	会場	実施時間	料 金 (友の会会員)	受付期間 受付方法	備 考
4月23日(土)～ 6月19日(日)	特別企画展「歴史をいどる群像 一館蔵コレクションにみる」	当館の所蔵資料には、日本や中国の歴史的に著名な人物を表した絵画、また歴史上の名場面、名所・旧跡を描いたものがあります。それらの中には想像によるものもありますが、歴史を知る具体的なイメージを与えてくれます。この展覧会では、開館以来30余年にわたって当館が収集するとともに、寄託を受けてきた絵画資料を中心に展示し、見ることによって味わえる歴史の魅力を紹介いたします。	ギャラリー	10:00～17:00 (入館は16:30まで)	一般:500円 大学生:350円 高校生:250円 小・中学生:無料		
5月8日(日)	特別企画展「歴史をいどる群像 一館蔵コレクションにみる」 「展覧会ガイド」 当館担当学芸員	特別企画展「歴史をいどる群像一館蔵コレクションにみる」を当館担当学芸員が展示解説いたします。	ギャラリー	11:00～12:00	特別企画展の観覧料金が必要	当日受付	
5月13日(金)	歴史の旅① 「竹中工道具館と北野周辺を歩く」 案内:鈴木敬二(当館学芸員)	2014年秋に移転およびリニューアルを行った竹中工道具館を、解説を聞きながら見学します。その後、木造の洋館が立ち並ぶ北野異人館街を散策します。	神戸市 中央区	13:00～17:00	300円 (友の会会員は無料) 別途実費が必要	往復はがきで申込み 受付期間は 4月9日(土)～ 4月23日(土)	定員30名
5月15日(日)	特別企画展「歴史をいどる群像 一館蔵コレクションにみる」 「展覧会ガイド」 当館担当学芸員	特別企画展「歴史をいどる群像一館蔵コレクションにみる」を当館担当学芸員が展示解説いたします。	ギャラリー	11:00～12:00	特別企画展の観覧料金が必要	当日受付	
5月15日(日)	れきはくアカデミー① 「館蔵資料の収集とコレクション資料の紹介」 講師:神戸佳文(当館館長補佐)	兵庫県立歴史博物館には、30万点を超える資料があります。その中の代表的な資料、特色あるコレクション等について紹介します。	ホール	14:00～15:30	無料	当日受付	定員100名 (先着順)
5月18日(水)	友の会研修旅行「南山城を訪ねる」	浄瑠璃寺・岩船寺とともに石仏の里として知られる京都府木津川市加茂町当尾地区をめぐる、ふるさとミュージアム山城を訪れます。	京都	8:00～18:20	7,500円 (入場料・昼食費・ 保険込み)	往復はがきで申込み 受付期間は 4月1日(金)～ 4月15日(金)	40名 (友の会会員のみ)
5月21日(土)	いきいきトライアル① 「篆刻教室～印を彫る」 講師:中澤光昭氏(元公立高校長)	約4時間位かけて、巴林石(はりんせき)という印材を彫っていきます。素朴で楽しい「篆刻」(てんこく)に挑戦しませんか。	体験ルーム	10:30～15:30	800円 (友の会会員は500円)	往復はがきで申込み 受付期間は 4月17日(日)～ 5月1日(日)	定員25名
5月22日(日)	歴はく倶楽部「マラカスをつくってあそぼう」	ガチャ玉の空ケースと木の枝を使ってつくります。中に入れるものは大豆・小豆・米などさまざま。入れるものによって音がどんなふうになるかな？	ロビー	①10:00～11:30 ②13:00～14:30	100円	当日受付 (ただし受付は、 ①11:30まで、 ②14:30まで)	午前・午後各20組 (先着順)小学4年 生以下のお子様は 要保護者同伴
5月22日(日)	歴史講演会① 「三田藩陣屋町の成立と金物流通について」 講師:三浦俊明氏(関西学院大学名誉教授)	三田藩は、17世紀初頭に出羽国から入封した松平氏と、次の九鬼氏の藩主時にかけて成立しました。当時の侍町と町人町の形成過程を究明すると同時に、三田町の代表的な金物商人であった鍵屋(かぎや)の大坂商人との取引内容を紹介します。	ホール	14:00～15:30	300円 (友の会会員は無料)	当日受付	定員100名 (先着順)
5月29日(日)	れきはくアカデミー② 「城郭史研究の新たな展望」 講師:堀田浩之(当館学芸課長)	平成の修理工事を終えて、姫路城天守に白く輝く美観が甦りました。築城から400年経った節目にあたり、城郭を研究することの楽しさや意義について語ります。	ホール	14:00～15:30	無料	当日受付	定員100名 (先着順)
5月31日(火)	「自分史の会」 講師:端信行(当館名誉館長)	自分史づくりのお手伝いをします。私たちひとりひとりの人生はかけがえのないものです。歴史の中で自分の歩みを振り返ってみませんか。	体験ルーム	14:00～15:30	無料	当日受付	
6月5日(日)	歴史講演会②「明石藩主越前松平家とその家臣の家格・経歴をめぐって」 講師:木村修二氏 (神戸大学大学院人文学研究科 地域連携センター研究員)	幕藩領主である明石藩主とその家臣である明石藩士の家格・役職体系を対比し、生まれによって家格などが決定される先天的側面、能力や長命などの諸要素によって家格上昇が実現するという後天的側面を、幕藩制社会における身分秩序の特質と捉えて考察します。	ホール	14:00～15:30	300円 (友の会会員は無料)	当日受付	定員100名 (先着順)
6月5日(日)	特別企画展「歴史をいどる群像 一館蔵コレクションにみる」 「展覧会ガイド」 当館担当学芸員	特別企画展「歴史をいどる群像一館蔵コレクションにみる」を当館担当学芸員が展示解説いたします。	ギャラリー	11:00～12:00	特別企画展の観覧料金が必要	当日受付	
6月12日(日)	地域講演会① 「中世後期西播磨の地域社会と赤松氏」 講師:大村拓生氏 (関西大学非常勤講師、 ひょうご歴史研究室客員研究員)	現在の相生市にあった東寺領矢野荘には、播磨守護赤松氏・守護代宇野氏などから様々な役員担を課せられており、その動員範囲は西播磨全域に及んでいました。そこから浮かび上がってくる地域社会の姿について考えてみたいと思います。	ホール	14:00～15:30	300円 (友の会会員は無料)	当日受付	定員100名 (先着順)
6月19日(日)	特別企画展「歴史をいどる群像 一館蔵コレクションにみる」 「展覧会ガイド」 当館担当学芸員	特別企画展「歴史をいどる群像一館蔵コレクションにみる」を当館担当学芸員が展示解説いたします。	ギャラリー	11:00～12:00	特別企画展の観覧料金が必要	当日受付	
6月26日(日)	歴はく倶楽部「列車をつくろう」	木の列車に車輪を取り付けたり、色を塗ったりしてオリジナルの列車をつくります。どんな列車ができるかな？	ロビー	①10:00～11:30 ②13:00～14:30	100円	当日受付 (ただし受付は、 ①11:30まで、 ②14:30まで)	午前・午後各20組 (先着順)小学4年 生以下のお子様は 要保護者同伴
6月28日(火)	「自分史の会」 講師:端信行(当館名誉館長)	自分史づくりのお手伝いをします。私たちひとりひとりの人生はかけがえのないものです。歴史の中で自分の歩みを振り返ってみませんか。	体験ルーム	14:00～15:30	無料	当日受付	

